



じょいんと通信



第139号・湘南鎌倉人工関節センター・2017年10月

◇ 早稲田大学 先進医療実地実習 ◇

9月11日(月)～9月15日(金)に掛けて、早稲田大学理工学術院 先進理工学研究科 生命医科学専攻の学生が医療現場での実習を行いました。(男性4名、女性1名の合計5名の学生が参加)
実習4日目の湘南鎌倉人工関節センターでは、手術見学の他、整形外科医師からの講義やBrain Stormingなどを1日掛けて受講してもらいました。

講義では、人工関節置換術の「対象疾患」や「手術方法」「新しい取り組み」や「摩耗」「基礎研究」「未来」など様々な視点から捉えるテーマが並びました。この講義を終えて、最後には平川院長によるBrain Stormingを実施。

まだ実際に存在はしていないけれど、これがあると便利！役立つ！というような新たなアイデアを考えました。学生の意見が飛び交い、突飛な発想が現実になっていく事の素晴らしさ、楽しさを感じられる有意義な時間となりました。今回の実習が、今後の研究や進路を決定する上で、役立てていただける実りある経験となっていれば嬉しい限りです。



平川院長による講義



Brain Storming



骨と筋肉の模型を使用して講義

◇ 学会報告 ◆日本運動器理学療法学会◆ ◇

理学療法士 二宮一成より、学会参加報告です。

第5回日本運動器理学療法学会に参加して来ました。今回、私は、術後3年以上経過した503名を対象として「人工股関節全置換術後のスポーツ活動が運動機能にどのような影響を及ぼすか」について発表を行いました。

人工股関節術後でも脱臼肢位を回避した動作法や許可種目を説明することで安全にスポーツ活動が可能となり、かつ股関節機能の維持・向上に効果を発揮するという結果を得ることが出来ました。また、他施設では、診療報酬などの理由から術後150日以上経過した患者様に対して理学療法士が関わり運動指導を行うといったことは殆どありません。

そのため、今回私が術後3年以上経過した患者様503名という大規模データを用いて発表を行ったことは、意義のある内容だったと思われれます。今後も、手術を受けた患者様が安全に、長期的に人工関節とお付き合いが出来るように支援していきたいと考えています。



▼ 発行元:

湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台5-4-17
電話:0467-47-2377
FAX:0467-47-2370

▼ 2017年9月手術件数

(単位:件)

人工股関節置換術 : 49
人工膝関節置換術 : 1
人工股関節再置換術 : 1
その他 : 0

▼ 10月外来休診日

10月13日(金)
10月20日(金)

<http://skjrc.jp/>

◇ 公開医学講座 ◇

日時:平成29年10月6日(金)15:00～
場所:藤沢商工会館(藤沢みなパーク)301会議室
(JR東海道線 藤沢駅 徒歩3分)



講師:整形外科 落合俊輔
電話にて要申込
定員:12名

日時:平成29年10月19日(木)14:30～
場所:当院3階
ラーニングセンター

講師:整形外科 医師 三原 政彦

電話またはホームページにて
要申込 定員:20名